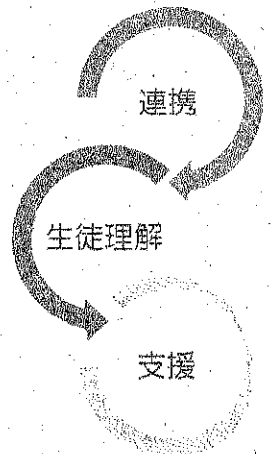


中学校サポートルームのご案内

拠点校 町田市立木曽中学校 校長 大山 茂登

中学校の通常の学級に在籍している生徒の中には、“学力の習得や対人関係の形成に配慮や支援を必要としている生徒”がいます。これらの生徒たちが、自分の将来へ向けてもてる力を主体的に高め、社会の中で最大限に力を発揮するためには、学校・保護者・関係機関が連携することによって、正しい生徒理解を共有し、支援を繋いでいくことが大切です。サポートルームは、それぞれの生徒の困り感の改善や克服を目的とした指導を行うとともに、生徒を取り巻く人々の連携と支援の輪を構築することを目指しています。



木曽中学校を拠点校として、忠生中学校、町田第三中学校、山崎中学校（巡回校）に設けられたサポートルームを巡回指導教員が、週に2～3日訪問し、生徒一人ひとりのニーズに応じた個別又は少人数による指導を原則、週に2時間行います。

☆サポートルーム対象の生徒は以下のような生徒です。

- 本人なりに努力しているのに、特定の教科や単元の学習が積みあがらない。
例）教科書は読めるのに、板書をノートに書き写すのに時間がかかる。
計算のケアレスミスが多い。定規やコンパスを使って図形を描くことが苦手。
文章の要旨や登場人物の心情をとらえたり、作文をしたりすることが苦手。
• 英文のリピートはできるのに自分では英文を読めなかったり、bとdを書き誤ったりする。
- 人との関係を築いたりコミュニケーションをとったりすることが苦手。
例）自分の考えを整理したり、出来事を順序だてて話したりすることが苦手。
困っていることを人に伝えたり、相談したりすることが苦手。緘黙である。
興味のある事柄に関する知識は豊富だが、会話が一方的になりがちである。
自分なりの考えやルールへのこだわりが強く、折り合えないことがある。
- 注意を向けたり行動をコントロールしたりすることが難しい。
例）教室の雑音（環境音や友達の声）が気になり、先生の声が聞き取りにくい。
初めての体験では不安を感じやすい。あらかじめ見通しをもたせると行動できる。
ゆっくり考えれば正しく判断できるのに、とっさに行動して失敗することが多い。
思ったことをすぐ口に出してトラブルになる。
整理・整頓が苦手な忘れ物が多かったり、提出物を期限までにしなかったりする。

サポートルームの支援

健康の保持

- ① 生活のリズムや生活習慣の形成
- ② 病気の状態の理解と生活管理
- ③ 身体各部の状態の理解と養護
- ④ 障害の特性の理解と養護
- ⑤ 健康状態の維持・改善

環境の把握

- ① 保有する感覚の活用
- ② 感覚や認知の特性についての理解（と対応）
- ③ 感覚の補助及び代行手段の活用
- ④ 感覚を総合的に活用した周囲の状況について（の把握）と状況に応じた行動
- ⑤ 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成

心理的な安定

- ① 情緒の安定
- ② 状況の理解と変化への対応
- ③ 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲

身体の動き

- ① 姿勢と運動・動作の基本的技能
- ② 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用
- ③ 日常生活に必要な基本動作
- ④ 身体の移動能力
- ⑤ 作業に必要な動作と円滑な遂行

人間関係の形成

- ① 他者とのかかわりの基礎
- ② 他者の意図や感情の理解
- ③ 自己の理解と行動の調整
- ④ 集団への参加の基礎

コミュニケーション

- ① コミュニケーションの基礎的能力
- ② 言語の受容と表出
- ③ 言語の形成と活用
- ④ コミュニケーション手段の選択と活用
- ⑤ 状況に応じたコミュニケーション

○サポートルームの利用申し込み

サポートルームの利用を希望される方は、各学校の学級担任、特別支援教育コーディネーター又は、巡回指導教員にお問い合わせください。（入学後）

○今年度の巡回曜日 ※毎年生徒数に応じて、巡回する曜日や教員数を調整しています。

	学校名	巡回曜日	電話番号
拠点校	町田市立木曽中学校	月	792-3081（代）
巡回校	町田市立忠生中学校	火・水・金	791-6653（直）
巡回校	町田市立町田第三中学校	火・水・木・金	722-6095（代） 722-0419（直）
巡回校	町田市立山崎中学校	木	793-1021（代）

※入学前に詳細をお聞きになりたい方・質問のある方は、この会終了後または三中サポートルーム（火曜～金曜）へお電話ください。